

活動報告

団体名	ちいさいたね
活動名	大阪北部地震・台風21号の被災地域での生きる力をはぐくむ活動
活動期間	2019/10/01～2020/03/31
活動の成果	<p>公民館でのこども祭り・防災コーナー（間違い探しを通じて地震について学べる展示）、体験型ウォータープログラム（泥水のろ過、煮沸、滅菌についての学習会）、家庭教育学級（課題解決方法の学習）、おうちパン講座（託児コーナーを設けたり、子どもも参加できるパン講座）、座談会・勉強会を開催しました。</p> <p>地震や台風といった自然災害を念頭に活動を行ってききましたが、2020年に入り、感染症という新たな問題が社会に大きな影響を与えました。ウイルスもやはり自然現象の一部であると認識しています。それは時に人類にとって脅威となりますが、地球において不可欠なものであり、根絶や恐怖の側面だけを捉えてはいけません。しかし未来において、ウイルスから同様の困難な影響を受ける可能性は高く、予測される脅威として何らかの対策を講じる必要があります。地震や台風、水害等との違いを理解し、これまでの対策が役に立つ部分、分けて考えないといけない部分の見直しは、大きな課題となりました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は「ちいさいたね」の活動にご支援いただきありがとうございました。皆様のご支援を受け、これまでの個人活動を加速させ、団体として様々な方の協力を得ながら活動を進めることが出来ました。スタッフそれぞれが持つスキルや個性を活かした活動は、子供たちを中心とした地域の皆さんとともにコミュニティの礎となる有意義なものとなりました。赤い羽根共同募金の助成を受けることは、募金をされた多くの方の思いを受け取ることとなります。その責任を感じつつも、より大きな支えとして前に進む勇気を頂くことができました。</p>

(活動のようす)

